

## 1 指定管理施設の概要

施設名	舞鶴自然文化園			
指定管理者	公益財団法人舞鶴市花と緑の公社			
設置目的	市民の憩いの場、自然とのふれあいの場、レクリエーションの場とするため。			
選定方法	公募・非公募	指定期間	平成31年4月1日～令和3年3月31日	
所管課	建設部土木課			

## 2 利用状況等の推移

	令和元年度	年度	年度	年度	年度
利用者数(人)	31,719				
利用料金(円)	9,042,850				
指定管理料(円)	5,389,000				

## 3 成果(数値)目標の達成状況

成果(数値)目標の種類	市設定目標	年間目標(A)	実績(B)	達成率(B/A)
年間来場者数	30,000人	30,000人	31,719人	106%
アジサイ展の入場者数	20,000人	20,000人	18,465人	92%
ツバキ展の入場者数	3,000人	3,000人	2,411人	80%
自主事業の実績件数	15件以上	28件	25件	89%
入園料収益	—	7,200,000円	9,042,850	126%

## 4 収支状況

(円)

収入		支出	
利用料金	9,042,850	人件費	18,226,423
指定管理料	5,389,000	維持管理費	12,233,315
事業収入	2,567,890	事業費	4,083,753
その他	18,169,148	その他	0
合計	35,168,888	合計	34,543,491
差額			625,397

## 5 所管課による評価

項目	評価	コメント
(1) 事業計画の達成度		
成果(数値)目標を達成しているか	△	アジサイ展、ツバキ展については悪天候等で数値目標達成にはいたらなかったが、アンケートからは高評価であったことが伺える。
施設の将来的な構想(ビジョン)に沿った運営を行ったか	○	適切な施設管理や自主事業による緑化普及活動も行えており、概ね施設の将来的な構想に沿った運営ができています。
施設の果たすべき使命(ミッション)を果たしたか	○	概ね施設の果たすべき使命に沿った運営が出来ています。
市指定事業、自主事業は計画どおり行われたか	○	悪天候等の影響により、計画どおりに行えないものがあつたが、計画になかったイベントを行うなど、積極的な活動も見られた。
利用者数の増加、利用率の上昇などが図られたか	○	イベントの内容の工夫や広報などで、利用者の増加を図ることができた。
(2) 利用者の満足度		
利用者の満足が得られたか	◎	アンケート結果から概ね高評価をいただいていると分かる。特に清潔な施設の維持、丁寧な職員対応が好評である。
利用者の意見・要望の把握は適切に行われたか	○	有料イベントの際にアンケートを行い、利用者の意見を適切に把握できている。
利用者の要望・苦情への対応は十分に行われたか	○	適切に対処されている。

(3) 管理運営の効率性		
経費の節減が図られたか	○	施設の長寿命化措置や、人件費の削減など長期的な目線での経費の削減が行われている。
委託費、物品の購入費等の経費が最小となるような取組が行われたか	○	適正に行われている。
収入増加のための取組が行われたか	○	有料期間内のイベントの工夫や積極的な広報活動などで、集客に努められている。
(4) 適正な管理運営		
適切な人員配置が行われたか	○	来客が多いイベント時にはアルバイトを雇用するなど、臨機応変に対応され、適切な人員配置が行われている。
職員の能力向上のための取組が行われたか	◎	受付対応の研究・マニュアル作成など、能力向上のための取り組みが行われている。
施設の平等な利用が行われたか	○	適正に行われている。
個人情報の管理が適切に行われたか	○	適正に行われている。
情報の公開が適切に行われたか	◎	HP や SNS など定期的更新されており、きめ細やかな情報発信が行われている。
収支状況や会計処理が適切か	○	適正に行われている。
施設・設備の法定点検及び保守が適切に行われたか	○	適切に行われている。
備品等の管理が適切に行われたか	○	適正に行われている。
危機管理、安全対策などは十分か	○	適正に行われている。
法令等を遵守し、適正な管理が行われたか	○	適正に行われている。
(5) その他コメント		
サービス向上		施設の維持管理については、来場者からも好評を得ており、常に利用しやすい環境整備を行っている。また、SNS の活用やスマートフォンでも見やすいHP づくりなど時代に合わせたきめ細やかな広報を行っており、今後も新規・リピーターともに来場者の確保に努めていただきたい。
経費削減		施設の長寿命化措置や、人件費の削減など長期的な目線での経費の削減が行われており、今後も経費削減に努めていただきたい。
施設の維持・管理		日常の清掃や樹木の管理、施設の管理は適切に行われており、今後も常に目を配りながら、適切に維持管理をしていただきたい。

※ (1)から(4)までにおける評価区分

- ◎(優)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である。
- (良)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に沿った内容である。
- △(可)： 協定書、仕様書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- ×(不可)： 協定書、仕様書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である。

## 6 選定委員会による評価

評価点	3.4点	※左記の点数は、各委員が次の5段階評価を行い、その点数を平均したものです。 5：良い、4：やや良い、3：普通、2：やや悪い、1：悪い
総評	<p>ほぼ目標を達成していると思われる。</p> <p>団体や市外からの利用に加え、広報などにより個人や舞鶴市民の利用の増加を図りたい。</p> <p>今年のアジサイの状況を伝えるなどPRの仕方を考え、リピーターの増加を図りたい。</p> <p>舞鶴市民の公園として、親しみやすいイベント(子供が参加できるもの)を行ってほしい。</p> <p>マイクロツーリズムという視点で市民に強みを再認識してもらおうよう取り組んでほしい。</p>	

《参考》 過年度の評価点

年度	年度	年度	年度	平均